

令和元年度 第1回 大槌町デイサービスセンターはまぎく運営推進会議報告書

開催日時	令和元年10月11日(金) 14:00~14:40
開催場所	大槌町デイサービスセンターはまぎく
出席者	・利用者家族代表 1名 ・地域住民代表 1名 ・町職員 2名 ・知見者 1名 ・事務局 2名

【協議内容】

1. 活動状況報告

- 1) 利用者実績 2) 行事・レク活動 3) ボランティア団体の受け入れ状況
4) 事故発生の状況報告 5) 職員研修の実施状況 6) 課題など

2. その他

【活動状況報告】

(事務局より)

・利用状況について

前年度より実利用人数は増えており、右肩上がりであるも中重度利用者の割合が昨年度より減少しているため、報酬額は減っている状況。下半期も中重度の割合が増えなければ、来年度の加算取得は難しい状況である。

加算取得できないことで、職員数を減らされることを懸念している。

・前年度の課題について

地域交流事業が低迷していることが課題であったが、6月には、自治会長の働きかけで近隣住民によるデイサービス敷地内の草刈りが行えた。同月、町内の人形劇団に慰問していただき、近隣住民や各ボランティア団体との交流会が実施できた。また、食改協の協力により、7月末に郷土食である「小豆はっとう」を、利用者が作れるようにセッティングしてくれた。

また、利用者の地域貢献活動として雑巾縫いを少しずつ行っていたが、9月に開催した敬老会で慰問してくれた町内の幼稚園に雑巾を贈呈できたことがとてもよかった。

【委員からの質問・意見等】

町職員) = 現在、デイサービス利用の希望者が増加傾向にあり、今後もデイサービス事業は無くしてはならない資源であるため、加算取得できないからと言って職員数が減るのは、サービス内容の質の観点からもよく検討して欲しい。また、加算算定については介護保険法の厳しい基準があるため、デイサービス事業の運営が非常に厳しい現状を理解している。国からのアンケート調査には、是非、このことについて進言したいと思う。

知見者) = 行事内容が増え、また、雑巾縫いなどをして社会貢献できたことは良いことと思う。

人形劇の行事があった時、事前にチラシをいただき見学に来ることが出来た。9月に行われた各行事等も前回同様、事前に通知があれば見学に来やすいがいかがか？また、6月に行われた草刈りに、デイサービスの職員は参加したか？

事務局) = 各ボランティア団体の日程が、ギリギリまで決まりにくいこと、また、チラシ作成に係る業務負担が増えるため、こまめなチラシ作成や周知は難しい現状である。

6月に行われた草刈りには、職員も5時半から全員参加している。

家族代表) = 毎月もらうお便りに、行事内容の写真が掲載しており、その中に家のおばあちゃんが載っていた。楽しそうな姿が見えて良かった。

地域住民代表) = 地域の恒例行事となっている草刈りに合わせて、デイサービスの草刈りを提案したところであるが、総会の際に「なぜ、そこまで草刈りをしなければならないか?」と言う声があった。

総会時に、その必要性を訴え地域住民に理解してもらい、継続して行っていきたいと思っている。

また、デイサービスに入る途中の法面だが、管轄は何処か? 草が生い茂って刈りたくなる場所だが、非常に危険な場所である。今後のことを踏まえ確認してもらいたい。

事務局) = 法面の管轄を調べておく。

【その他・課題等】

事務局) = 今年度で運営推進構成員の任期が終了となるため、次回の会議に次期構成員の選出を検討したい。

【その他について意見】

特になし